

(2023 年度 7 月末版)

J A 綾町のご案内

(皆様の為の情報公開誌)

綾町農業協同組合

I. ごあいさつ

皆様には、平素よりJA事業に対し深いご理解と温かいご支援ご協力を頂き、心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

私どもJA綾町は、地域になくてはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能な農業経営の確立・強化とともに、組合員の皆様との対話を重視し、総合事業を基本として、自己改革に取り組んでいきます。

また町行政が昭和63年に制定した「綾町自然生態系農業の推進に関する条例」に基づいて安心して安全な農畜産物を消費者に届ける事を我々の使命とし、長きにわたり生産者と共に生産振興を図っているJAであります。

JA綾町経営理念として「JAの総合力を発揮し、組合員の健全な農業経営と豊かな暮らしを実現します」、「組合員・JAの組織力を結集し、地域農業の振興を図ります」、「サービス（奉仕）力を向上・実践し、利用者満足度No.1 JAを目指します」を掲げております。この経営理念のもと「農業所得の向上」、「地域の活性化」を念頭に役職員一丸となって邁進し、組合員をはじめ地域の皆様の信頼を得るJAを目指すため、総合力を発揮し全力で取り組んで参る所存でございますので引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この小冊子は、皆様方の当JAに対する御理解を更に深めていただくため、自主的に2023年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスプレイしたものです。

是非ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年9月14日

綾町農業協同組合

代表理事組合長 坂元芳郎

II. 当JAの概要〔2023年7月末現在〕

名 称	綾町農業協同組合
役員数	11名
職員数	47名
臨時・パート数	73名
組合員数	1,409名 (正組合員671名・准組合員738名)
出資金	289,305,000円(1口1,000円)
貯金残高	9,776,970,412円
貸付金残高	3,213,478,463円

店舗一覧

店舗名	〒 住所 〒	☎ 電話番号 ☎	CD/ATM 設置台数
本所	綾町大字南俣 480-1	0985-77-1212	1台

III. 開示項目

1. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	2022年7月末	2023年1月末	2023年7月末
貯 金	9,648	9,673	9,778
貸 出 金	3,077	3,112	3,213
預 金	6,036	5,906	5,975

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

2022年1月末	2023年1月末
14.44%	14.65%

3. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

	2023年1月末	2023年7月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	212	210	△2
危険債権	134	132	△2
要管理債権	12	11	△1
小計	358	353	△5
正常債権	2,766	2,870	104
合計	3,124	3,223	99

<各債権の定義は以下の通りです>

1) 破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産、会社更生、更生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

2) 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

3) 要管理債権

3ヶ月以上延滞債権（元金又は利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出債権（①、②に該当する債権を除く。））及び貸出条件緩和債権（経済的困難に陥った債務者の再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権（①、②に該当する債権並びに3ヶ月以上延滞債権を除く。））です。

4) 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、1) から3) に掲げる債権以外のものに区分される債権です。

(注 記)

2023年7月末の債権額については、次の方法により算出しています。

- ① 各債権区分額は、2023年1月末時点の債権額を基準として、2023年7月末時点の残高に修正しています。
- ② 2023年1月末から7月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、7月末時点の債務者の状況等に基づき債務者区分を変更しています。（但し、今回においては債務者区分の変更はありません。）

4. 地域貢献活動

当JAは、地域社会に対する社会的責任を認識し、地域社会へ貢献するためいろいろな活動を行っています。

<地域貢献活動>

- お米学習教室…地元の小学5年生を対象に農協青年部の指導の下、児童自身が苗を植えて収穫から食べるまでの一連の流れを行っています。
- JA共済においては小中学生書道コンクールに出品しています。
- 綾産の日向夏を使った日向夏ジュース（綾夏ちゃん）を販売しています。